

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(小学校用)

都道府県名 北海道

学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	札幌市立真栄小学校								
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	3	3	3	3	3	3	3	21	30
児童数	100	99	85	112	110	104	19	609	

研究の概要

1. 研究主題

個に応じた指導のための指導方法・指導体制の工夫改善

2. 研究内容与方法

(1) 実施学年・教科

- ・2.4.6年生・算数  
児童の理解の状況に差が出やすい教科であるため。  
学校として当該教科に関する研究実績があるため。
- ・1.3.5年生・国語  
児童の実態より、「自分の考えをしっかりとち、相手に伝えていく力」を伸ばしたいと考えたため。
- ・全学年・算数・国語 S(習熟)タイム  
「計算力」及び「漢字の読み書きの力」の向上のため。

(2) 年次計画

平成14年度	
--------	--

平成15年度

テーマ  
個に応じた指導のための指導方法・指導体制の工夫改善  
研究の見通し  
一人一人の学びには個人差が存在することを前提に考え、一人一人の子供の学びに焦点を当て、個に応じた学習課題の設定や学習活動の場の保障、個の学びに応じた教師のかかわり方を検証することにより、子供の生き生きと学ぶ姿を引き出し、学力の向上を図ることができる。

研究の内容・方法  
児童の理解や習熟の程度に応じたグループ編成の在り方や教材の開発、評価の在り方など確かな学力をはぐくむためのきめ細かな指導について研究する。

- ・一人一人の問題解決が保障されている授業づくり
- ・少人数指導の効果が的確に現れる授業場面の検討
- ・単元や授業場面での個の見取りとそれに基づく支援の有効な手だての検討
- ・個の学びに応じるための協力的な指導・支援体制の工夫

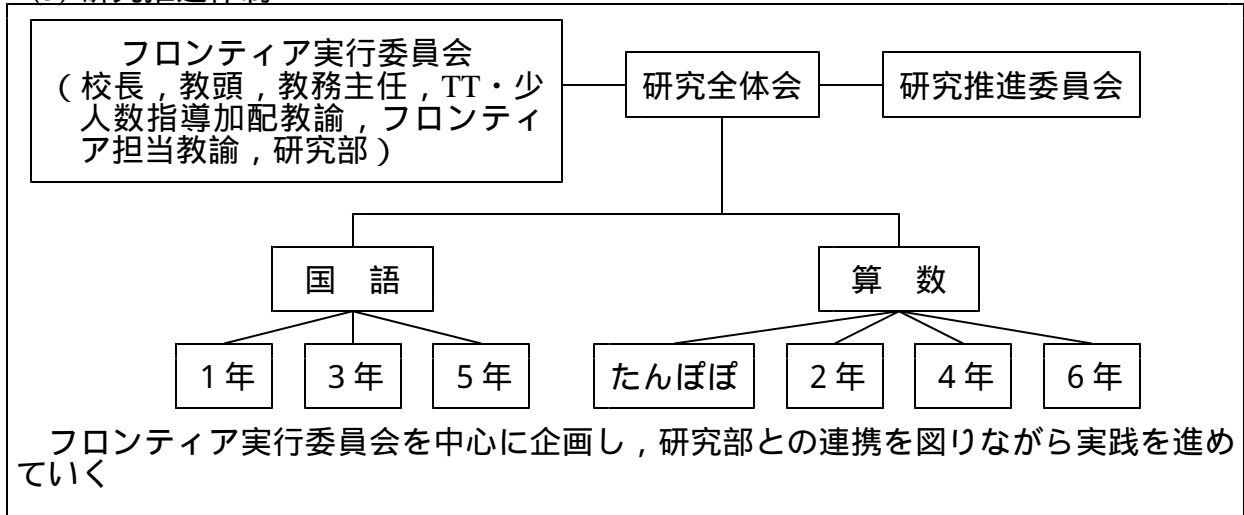
平成16年度

テーマ  
個に応じた指導のための指導方法・指導体制の工夫改善  
研究の見通し  
一人一人の子供の学びに焦点を当て、個に応じた学習課題の設定や学習活動の場の保障、個の学びに応じた教師のかかわり方を明確にしていくことにより、子供の生き生きと学ぶ姿を引き出し、学力の向上を図ることができる。

研究の内容・方法  
児童の理解や習熟の程度に応じたグループ編成の在り方や教材の開発、評価の在り方など確かな学力をはぐくむためのきめ細かな指導についてさらに研究する。

- ・少人数指導の効果が的確に現れる授業場面の焦点化
- ・単元や授業場面での個の見取りとそれに基づく支援の有効な手だての更なる検討
- ・個の学びに応じるための協力的な指導・支援体制の更なる工夫
- ・少人数指導・習熟度別指導の教育課程への位置付け

### (3) 研究推進体制



### 平成15年度の研究成果及び今後の課題

#### 1. 研究成果

- ・ 日常のTT授業でのかかわりや，全学年で少人数指導を経験できたことにより，学級集団とは異なる学習集団の中でも，自分を表現し，自分らしく学びができるようになってきた。
- ・ 少人数指導により子供たちの学びにあわせた指導を行えたことで，子供たちが「できた」「分かった」という場面が増え，子供たちの学習に対する意欲が増した。
- ・ 全体的に知識・理解の面に着実な伸びが見られる。特に個別指導が必要な子供の伸びが顕著である。
- ・ 国語では，「書く」領域を中心に実践を進め，「課題別」による少人数のグループ指導を行うことで，それぞれの課題やつまずきの解決に向けての授業を構築することができた。算数でも習熟度別指導の形態をいろいろ実践することによって子供たちに自信をもたせることができた。

#### 2. 今後の課題

- ・ 子供の発達段階や子供の実態と単元の特性に応じた単元構成の工夫
- ・ 習熟度別学習における確かな問題解決のさせ方
- ・ 習熟度別学習のコース内における問題解決の在り方
- ・ 習熟度別学習のコース選択で子供たちが確かな自己評価をし，自分の課題を選択できる手だての工夫
- ・ 習熟度別学習に対する保護者への啓発の手だての工夫
- ・ 習熟度別学習と絶対評価のかかわり
- ・ 子供たちの育ちにかかわる指導者間の連携の工夫

#### 学力等把握のための学校としての取組

- ・ 学力検査の実施（年1回，国語と算数）
- ・ 学習シートのファイル化
- ・ ふり返しカードによる子供一人一人の学びの把握
- ・ 授業ごとの子供の様子の記録化
- ・ 事前・事後テストの実施

#### フロンティアスクールとしての研究成果の普及

- ・ 9月18日 札幌地区学力向上推進協議会開催  
6年生算数科における習熟度別指導の授業公開  
学力向上フロンティア事業の取り組みについての中間報告を発表
- ・ 3月 札幌地区学力向上推進協議会における実践発表

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

- 【新規校・継続校】  15年度からの新規校  14年度からの継続校
- 【学校規模】  6学級以下  7～12学級  
 13～18学級  19～24学級  
 25学級以上
- 【指導体制】  少人数指導  T・Tによる指導  
 一部教科担任制  その他
- 【研究教科】  国語  社会  算数  理科  
 生活  音楽  図画工作  家庭  
 体育  その他
- 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】  有  無